

声あげれば政治動く

さらなる政権追及へ野党結束

6日間で2人の主要閣僚が辞任するなどの異常事態を受け、日本共産党、立憲民主党、国民民主党、衆院会派「社会保障を立て直す国民会議」、社民党の5野党・会派は11月1日、国会内で「野党緊急全議員集会」を開きました。各党の党首・代表者がそろってあいさつ。その概要を紹介します。

英語民間試験
見送り

力あわせ安倍政権打倒 —共産・志位委員長



英語民間試験の導入を延期させたことは、全国の高校生、受験生をはじめ

とする国民のみなさんのたたかいと、野党の結束した共闘の大きな成果だ。2人の大臣の問題も国会で徹底的に、首相自身の責任を究明していこう。安倍政権のモラル破壊には、森友・加計問題と安保法制の強行という二つの根っこがある。この根っこを断つために、野党が力を合わせて安倍政権を倒そう。

民主主義の姿取り戻す —立民・枝野代表



有権者・主権者のみなさんが声をあげれば政治は動くという民主主義の本来の姿をこの国に取り戻すことができた。主権者のみなさんの声を受け止めるうえで、野党各党が力をあわせることがいかに大きな意味を持つか証明できた。今回の成果に自信を持ち、みなさんとともに進んでまいりたい。

民意が届く政治実現を —国民・玉木代表



「無理が通れば道理が汚」って、この言葉があるが、今まで悔しい思い

をずっとしてきた。今回「力を合わせれば民主主義は動くんだ」ということをもう一度、示すことができた。これからもこの分野だけでなく、全ての分野で力を合わせて、民意を届ける、民意が届く、そんな政治の実現へ頑張ろう。

共通した理念で成果に —社保・玄葉幹事長



教育の機会均等あるいは地方を大事にするという、われわれが共通している理念に関わるテーマで、成果を挙げたということが非常に大きい。ぜひこれを、選挙も含めて全てにつなげていけるようにがんばっていきたい。

全ての力で未来創ろう —社民・福島副党首



この6日間で2人の大臣が辞めた。しかもお金の問題が絡んでいる。内閣総辞職に値するのではないか。子どもたちの教育の機会均等を一切理解しない文部科学大臣はやめるべきだ。みんなの力で子どもたちの未来を創っていく、そんな政治をやっていこう。

各党のあいさつの詳細は
共産党のHPで→



市民+野党で希望もてる政治を!!

導入延期は重要な一歩です。声を上げ、問題点を浮き彫りにした高校生、大学生、先生たちなど多くのみなさんが政治を動かしました。問題はまだ残されています。さらに力をあわせ、民間試験導入は中止させ、公平、公正な入試のため、全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2019年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

声あげれば政治動く

さらなる政権追及へ野党結束

6日間で2人の主要閣僚が辞任するなどの異常事態を受け、日本共産党、立憲民主党、国民民主党、衆院会派「社会保障を立て直す国民会議」、社民党の5野党・会派は11月1日、国会内で「野党緊急全議員集会」を開きました。各党の党首・代表者がそろってあいさつ。その概要を紹介します。

英語民間試験
見送り

力あわせ安倍政権打倒 —共産・志位委員長



英語民間試験の導入を延期させたことは、全国の高校生、受験生をはじめ

とする国民のみなさんのたたかいと、野党の結束した共闘の大きな成果だ。2人の大臣の問題も国会で徹底的に、首相自身の責任を究明していこう。安倍政権のモラル破壊には、森友・加計問題と安保法制の強行という二つの根っこがある。この根っこを断つために、野党が力を合わせて安倍政権を倒そう。

民主主義の姿取り戻す —立民・枝野代表



有権者・主権者のみなさんが声をあげれば政治は動くという民主主義の本来の姿をこの国に取り戻すことができた。主権者のみなさんの声を受け止めるうえで、野党各党が力をあわせることがいかに大きな意味を持つか証明できた。今回の成果に自信を持ち、みなさんとともに進んでまいりたい。

民意が届く政治実現を —国民・玉木代表



「無理が通れば道理が汚」込む」という言葉があるが、今まで悔しい思い

をずっとしてきた。今回「力を合わせれば民主主義は動くんだ」ということをもう一度、示すことができた。これからもこの分野だけでなく、全ての分野で力を合わせて、民意を届ける、民意が届く、そんな政治の実現へ頑張ろう。

共通した理念で成果に —社保・玄葉幹事長



教育の機会均等あるいは地方を大事にするという、われわれが共通している理念に関わるテーマで、成果を挙げたということが非常に大きい。ぜひこれを、選挙も含めて全てにつなげていけるようにがんばっていきたい。

全ての力で未来創ろう —社民・福島副党首



この6日間で2人の大臣が辞めた。しかもお金の問題が絡んでいる。内閣総辞職に値するのではないか。子どもたちの教育の機会均等を一切理解しない文部科学大臣はやめるべきだ。みんなの力で子どもたちの未来を創っていく、そんな政治をやっていこう。

各党のあいさつの詳細は
共産党のHPで→



市民+野党で希望もてる政治を!!

参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく



山添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党